

2008年7月22日開催 第530回 番組審議会

■ 出席委員

荒巻裕委員長 櫻井美幸副委員長 上田理恵子委員 神谷徹委員
岸本卓也委員 東野博昭委員

■ 毎日放送出席者

山本会長 田中専務 上田専務 山西常務 松島常務 西岡ラジオ局長
三村制作局長 東編成局長 熊報道局長 木田コンプライアンス室長
堀プロデューサー

◆テレビ番組「住人十色」

5月31日(土) 17:00~17:30
6月21日(土) 17:00~17:30

第530回番組審議会は7月22日に開かれ、テレビ番組「住人十色」の5月31日放送分と6月21日放送分を審議しました。

委員の主な意見は次の通り。

*「家」を、そこに住む人の価値観や人生観を反映するものとしてとらえていて、その基本の視点がしっかりしているからユニークで面白い。ナレーションやスタジオのコメントが入るタイミングもほどよく、周到に配慮されている。また、さりげなく使われている音楽が、多種多様で、単調になるのを防いでいる。

*夢をかなえている人がいるんだということがわかって、何となく自分にもできそうな勇気もらった。

*いろんな建物を取り上げる番組の中で、この番組ならではの個性というのが感じられて、おもしろかった。建物に重きを置くのか、住人に置くのかとか、その辺りのバランスというか、取り上げ方がバリエーションにとんでいる。

*司会の2人と「訪問者」のスタジオ・トークの部分にファミリー感がほしい。今は何かよそよそしい感じがするが、それはだんだん時間をかけて、番組が半年、1年と続いていくとよくなっていくと思う。

*住宅そのものではなく、その家の住人の生活を通して、家の持つ意味を楽しく考え

させてくれることをねらっているようで、そのねらいは悪くはないし、明るい雰囲気を出すように工夫された番組である。ただ、住宅に焦点を当てているのか、住民に焦点を当てているのかが不鮮明な場面が出てくるため、ときどき番組の途中で中だるみの感じが生じるのが残念。

*久しぶりにさわやかないい番組を見せてもらった。素直に拍手を送りたい。見ていて楽しい。何かちょっぴり置き忘れていたものも思い出させてくれるような番組。

◆「毎日放送ラジオの現状」をラジオ局長が報告した。

◆日本放送文化大賞 ラジオ番組部門地区審査について番組審議会事務局長が報告した。